



平成30年5月10日

各 位

上場会社名 グローリー株式会社
代表者 代表取締役社長 尾上 広和
本社所在地 兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号
コード番号 6457
上場取引所 東証第一部
決算期 3月
問合せ先 経営戦略本部 コーポレートコミュニケーション部長
熊谷 定子
T E L (079) 297-3131

「2020中期経営計画」の策定についてのお知らせ

当社は、2018年度から2020年度までの3ヶ年を計画期間として「2020中期経営計画」を下記の通り策定いたしましたので、お知らせいたします。本計画は「長期ビジョン2028」を実現するための「長期ビジョンの実現に向けた仕込み」と位置づけ、海外事業では流通市場のさらなる販売拡大、国内事業では市場の変化に対応したソリューション提案を推進いたします。また、新たな事業の創出にも取り組み、収益性の向上を図ってまいります。

記

1. 業績目標（2020年度）

- ・連結売上高 : 2,600 億円
 - ・連結営業利益 : 250 億円
 - ・営業利益率 : 9.6%
 - ・ROE : 8.0%
- *前提為替レート 1ドル=110円、1ユーロ=120円

2. 基本方針

- ・方針1 既存事業：持続可能な事業運営の基盤づくり
- ・方針2 新事業：社会課題解決に向けた協働の取組み強化
- ・方針3 経営基盤：成果に直結する生産性の向上と企業体質の強靱化

方針1 持続可能な事業運営の基盤づくり

(1) 海外事業戦略：セルフオペレーション化による金融事業の再成長と
リテール事業のさらなる加速

- ・戦略的パートナーシップの構築による販売拡大
- ・重点地域における直販・直保守体制の強化

(2) 国内事業戦略：市場の変化に柔軟に対応したソリューション提案の推進

- ・次世代店舗スタイルを実現する製品の販売拡大
- ・非現金事業分野の販売拡大

(3) 機能別戦略：市場環境の変化、顧客ニーズに応える機能強化の実現及び
収益構造の改善

- ・開 発：コア技術の深化とシステム対応力の強化
- ・品質保証：海外品質保証体制の充実
- ・生 産：自動化など生産性の向上による利益の追求
- ・調 達：グループ一体での購買・検査機能の推進

方針2 社会課題解決に向けた協働の取組み強化

(1) 新事業ドメインの推進

- ・通貨流通の新たな管理スキームの構築
- ・多様な決済手段の提供
- ・個体認証事業の確立
- ・自動化社会の推進

(2) 新たなコア技術の獲得

- ・データアナリティクス技術の獲得
- ・オープンイノベーションの推進によるシステムエンジニアリング技術の強化

(3) 新事業に対する積極的な経営リソースの配分

方針3 成果に直結する生産性の向上と企業体質の強靱化

(1) 経営基盤の強化

- ・働き方改革、業務改革による生産性の向上
- ・オープンイノベーションを実現するための組織風土改革

3. 中期経営計画の達成に向けた組織体制

(1) 海外事業：迅速な意思決定を実現するためのカンパニー制による事業運営

(2) 国内事業：支店運営の見直しによる地域戦略の強化

(3) 新事業：新事業ドメインの推進と新たなビジネスチャンスを創造するための
ビジネスイノベーションセンターの新設

4. 投資計画

(1) 戦略的投資枠（M&Aを含む）：最大 600 億円

5. 株主還元

(1) 安定的な株主還元の継続実施

- ・連結配当性向30%以上

以 上

※ 本リリースは、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多様なリスクと不確定要素が含まれております。今後様々な要素によって大きく異なる結果となる可能性がありますことをあらかじめご了承ください。